

【e-ラーニングプログラム】

大項目	コンテンツ タイトル	内容	時間 (分)	講師
【Ⅰ:全体像】	日本理学療法士協会からのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本理学療法士協会の具体的な取り組みと方向性について</li> <li>・保険者機能強化推進交付金、介護保険保険者努力支援交付金に関して</li> <li>・新型コロナウイルス感染症予防について</li> </ul>	30	森本榮副会長 日本理学療法士協会
	後期高齢者医療制度における課題とこれから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの後期高齢者に関わる制度の課題とこれからの方向性について</li> </ul>	30	山本智子先生 厚生労働省 高齢者医療課 課長補佐
	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の全体像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防事業の変遷と背景</li> <li>・法律の改正に伴う厚生労働省の通知及びガイドラインについて</li> <li>・法改正、通知及びガイドラインにより広域連合と市町村が担う主な役割について</li> <li>・後期高齢者の質問票の概要について</li> </ul>	30	鈴木隆雄先生 桜美林大学 老年学総合研究所・所長
【Ⅱ:保健事業としての疾病重症化の予防対策】	糖尿病の重症化予防への関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病予防・重症化予防について理学療法士のあり方</li> </ul>	30	浅田史成先生 大阪労災病院治療就労両立支援センター
	膝関節痛・腰痛の重症化予防への関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病予防・重症化予防について理学療法士のあり方(ロコモティブシンドローム含む)</li> </ul>	30	福富広海先生・井垣誠先生 公立豊岡病院組合立豊岡病院日高医療センター
	循環器病の重症化予防への関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病予防・重症化予防について理学療法士のあり方</li> </ul>	30	小野慎太郎先生 静岡循環器クリニック おもて循環器科

【Ⅲ:介護予防としてのフレイル対策】	フレイルの概念	・フレイルの概念、特徴、予後など	60	荒井秀典先生 国立長寿医療研究センター 理事長
	フレイルの評価と介入	・評価の紹介とエビデンスの紹介など	60	牧迫飛雄馬先生 鹿児島大学
	地域におけるフレイル予防への関わり	・後期高齢者の保健事業、通所 C、通いの場など ・基本的なデータによる効果検証方法と PDCA サイクル ・フレイル予防のための介入事業のデータ活用	60	山田実先生 筑波大学
【Ⅳ:好事例】	好事例 1 健診介入から指導まで一体的な関わりの事例	・特定健診/後期高齢者健診介入から指導まで、一体的なかかわりの中での理学療法士の役割、今後の展望。	15	松本浩実先生 川崎医療福祉大学
	好事例 2 複合的なフレイル予防の事例	・後期高齢者個別訪問からの複合的フレイル予防において理学療法士が果たす役割、今後の展望。 ・国モデル事業	15	白鳥秀樹先生 佐久市役所 福祉部 高齢者福祉課
	好事例 3 重症化予防として関わりの事例	・医療機関で実施される健診指導における重症化予防において理学療法士が果たす役割、今後の展望。	15	森本信三先生 白浜はまゆう病院
	好事例 4 都道府県士会や行政の理学療法士が展開する地域づくりの事例	・保健事業・介護予防の事業の一体実施において行政理学療法士が果たす役割、今後の展望。 ・保険者機能強化交付金について ・都道府県士会の人材育成/事業展開の取り組み	15	嘉田将典先生 飯南町役場 保健福祉課/ 飯南町地域包括支援センター
			420	
			合計 7 時間	